<u>オ オ ハ ナ ア ブ</u>

Megaspis sonata Fabricius

種名



分類	八工目ショクガバエ科
形態的な	体長 11~16 mm。頭部は半球状で大きい。胸部背面は黒色、辺縁に赤褐色毛をもつ。幼虫は
特徴	水生で、長い呼吸管をもつ。
分布	日本全土に分布する。
繁殖行動	成虫は 4~11 月に出現。
生息場所	花上のほか、下水溝周辺の湿った土に集まっていることもある。卵は水辺の土中に産み付け
	られる。
食性	
生息環境へ	
の配慮事項	
その他	
	引用文献:改訂新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 チョウ・バッタ・トンボなどを改変